

<必須カリキュラム・時間チェック表>

●基本研修（省令別表第一号研修・第二号研修の場合）

大中項目		時間(下限)	
講 義	1 人間と社会／1.5H	1.5H	
	1) 個人の尊厳と自立		
	2) 医療の倫理		
	3) 利用者や家族の気持ち、説明と同意		
	2 保健医療制度とチーム医療／2H	2H	
	1) 保健医療に関する制度		
	2) 医行為に関する法律		
	3) チーム医療と介護職との連携		
	3 安全な療養生活／4H	4H	
	1) たんの吸引や経管栄養の安全な実施		
	2) 救急蘇生法		
	4 清潔保持と感染予防／2.5H	2.5H	
	1) 感染予防		
	2) 職員の感染予防		
	3) 療養環境の清潔、消毒法		
	4) 滅菌と消毒		
	5 健康状態の把握／3H	3H	
	1) 身体・精神の健康		
	2) 健康状態を知る項目(パ、トルキンなど)		
	3) 急変状態について		
	6 高齢者及び障害児・者の喀痰吸引概論／11H	11H	
	1) 呼吸のしくみとはたらき		
	2) いつもと違う呼吸状態		
	3) たんの吸引とは		
	4) 人工呼吸器と吸引		
	5) 小児の呼吸について		
	6) 吸引を受ける利用者や家族の気持ちと対応、説明と同意		
7) 呼吸器系の感染と予防(吸引と関連して)			
8) たんの吸引により生じる危険、事後の安全確認			
9) 急変・事故発生時の対応と事前対策			
7 高齢者及び障害児・者の喀痰吸引実施手順解説／8H	8H		
1) たんの吸引で用いる器具・器材とそのしくみ、清潔の保持			
2) 吸引の技術と留意点			
3) たんの吸引に伴うケア			
4) 報告及び記録			
8 高齢者及び障害児・者の経管栄養概論／10H	10H		
1) 消化器系のしくみとはたらき			
2) 消化・吸収とよくある消化器の症状			
3) 経管栄養法とは			
4) 注入する内容に関する知識			
5) 経管栄養実施上の留意点			
6) 小児の経管栄養について			
7) 経管栄養に係る感染と予防			
8) 経管利用を受ける利用者や家族の気持ちと対応、説明と同意			
9) 経管栄養により生じる危険、注入後の安全確認			
10) 急変・事故発生時の対応と事前対策			
9 高齢者及び障害児・者の経管栄養実施手順解説／8H	8H		
1) 経管栄養で用いる器具・器材とそのしくみ、清潔の保持			
2) 経管栄養の技術と留意点			
3) 経管栄養に必要なケア			
4) 報告及び記録			
合計時間		50H	
筆記試験		1H	

●演習（省令別表第一号研修・第二号研修の場合）

ケアの種類	実施回数
口腔内のたんの吸引	5回以上
鼻腔内のたん吸引	5回以上
気管カニューレ内部のたんの吸引	5回以上
胃ろう又は腸ろうによる経管栄養	5回以上
経鼻経管栄養	5回以上
救急蘇生法	1回以上

●実地研修

（省令別表第一号研修の場合）

ケアの種類	実施回数
口腔内のたんの吸引	10回以上
鼻腔内のたん吸引	20回以上
気管カニューレ内部のたんの吸引	20回以上
胃ろう又は腸ろうによる経管栄養	20回以上
経鼻経管栄養	20回以上

（省令別表第二号研修の場合）

ケアの種類	実施回数
口腔内のたんの吸引	10回以上
鼻腔内のたん吸引	20回以上
胃ろう又は腸ろうによる経管栄養	20回以上